

議員全員協議会会議録	
1 開会日	平成29年11月16日 午後 1時30分 開会 午後 3時22分 閉会
2 場 所	第1委員会室
3 出席議員	関 威國 竹内恵美子 清田文雄 吉川重雄 三澤龍夫 片野哲生 高橋英俊 奥津勝子 二宮加寿子 坂田よう子 玉虫志保実 鈴木京子 渡辺順子 柴崎 茂
4 説明員	町側出席者 中崎町長 和田政策総務部長 仲手川教育部長 曾根田財政課長 押田財政係長 齋藤総務課長
5 職務のため出席した職員	局 長 大槻直行 書 記 波多野昭雄
6 協議等の事項	(1) 平成30年度予算の議会費について (2) 議会報告会の反省総括について (3) その他
7 その他	一般傍聴 1人

(1) 町長あいさつ

次の2件について、お知らせを受けた。

①「ワンネーションカップ2018湘南大会覚書の締結」について

15歳以下のサッカー国際大会が大磯町、茅ヶ崎市、平塚市の2市1町で来年5月に開催される。8月末に実行委員会が発足し、10月13日に大会主催者である「公益法人スポーツガルデン」と覚書の締結をした。官民連携で大会に向けて準備を進めていく。

◎主な質疑

なし

②「WHOエイジフレンドリーシティへの参加」について

WHO（国際保健機関）が推進する高齢者に優しい地域づくりに取り組む国際的なネットワーク「エイジフレンドリーシティ」に大磯町のほか県内18市町が参加する。10月20日に国際シンポジウム「ME-BYO Summit 神奈川2017 in 箱根」において、参加承認証明書の交付を受けた。

◎主な質疑

問：参加承認証明書の交付を受けて、町としてどのように展開するのか。

答：「おあしす24健康おおいぞ」や「おおいそアンチロコモ教室」などを取りまとめ報告する。町や地域の活動がWHOに報告され、国際的なネットワークに繋がり、取り組みが紹介され、連携を図っていく。

問：職員の仕事が増えないか。

答：高齢者施策の先進的な取り組みが紹介されるのがメリット。今までの取り組み、今後の方向性をまとめる時間が必要になると考える。

(2) 町報告事項

①12月議会に提出を予定している大磯町一般会計及び特別会計補正予算(案)について

概要の説明報告があった。この報告事項は、12月定例会に提出される事項のため、事前審議にならない範囲での確認の質疑があった。

◎主な質疑

問：中学校給食について、12月補正には反映されないのか。

答：調査費的なものを当初予算で計上する予定で準備を進めている。

問：デリバリー業者への支払いの減額補正が入っていないが。

答：契約解除には至っていない。そのような中で減額補正を出すことは一般的には無理であると考えている。

②その他

大磯町職員の働き方改革について

前回までの議員全員協議会において、大磯町職員の働き方改革の取り組みについて、計画を作成し進捗状況を報告するよう申し入れていたが、町からの報告がないことに対して、議長から確認と苦言を呈した。

◎主な質疑

問：働き方を見直す文書が発出されたと聞いているが。

答：11月13日の月曜日から時間外勤務を19時30分までとし、20時には消灯のうえ、帰宅するように指示している。

問：町民へのサービスや議会活動などに影響が出ないか。

答：時間外の削減と職員の健康保持が一番と考える。課題は出た段階で対応していく。

意：今後、職員の働き方改革の進捗状況については、その他ではなく、報告事項として報告していただきたい。

(3) 各委員会等の行事報告・予定について

「各委員会等の行事報告・行事予定」の配布により説明は省略。

(4) 報告事項

①委員長等からの報告

○議会運営委員会の概要・・・坂田委員長

11/16 (提出予定議案、陳情の取扱い、議会改革の検討事項、その他(30年度予算議会費)等)

○総務建設常任委員会の概要・・・清田委員長

10/19 (委員会) (大磯港みなとオアシス推進事業)

10/19 (協議会) ((仮称)大磯駅周辺安全安心・にぎわい創出事業、大磯町公共下水道事業地方公営企業法適用基本計画の報告)

10/25・26 行政視察

広島県三原市 (みなとオアシス三原)

広島県尾道市 (サイクリングポートみなとオアシス尾道)

11/ 8 (協議会) (大磯町農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の制定等、大磯港賑わい交流施設の設置、管理等に関する条例の制定、大磯町町税条例の一部改正、東海大学医学部附属大磯病院整備計画、大磯町職員の育児休業等に関する条例の一部改正)

○福祉文教常任委員会の概要・・・片野委員長

11/ 1・ 2 行政視察

京都府京丹後市（ささえ合い交通、上限 200 円バス）

京都府京丹後市（京丹後市障害者事業所製品販売所「クリエイトショップくりくり」）

京都府京丹後市（峰山こども園）

11/ 6（協議議）（第七期大磯町高齢者福祉計画・介護保険事業計画、第 5 期障がい福祉計画等（素案）、在宅医療・介護連携推進事業、公私連携幼保連携型認定こども園に係る協定の締結）

11/15（委員会）（中学校給食）

○議会だより編集委員会・・・渡辺委員長

10/18（第 189 号の校正）

②監査委員からの報告・・・奥津監査委員

③10/17 視察来庁 群馬県吉岡町議会

・・・関議長、坂田議運委員長、三澤議員、片野議員  
（議会改革の具体的取り組み・議会基本条例の改正等の実施状況について）

10/17 視察来庁 宮城県色麻町議会

・・・関議長、坂田議運委員長、二宮議員、鈴木議員  
（議会改革・議会活性化の取り組み状況について）

10/20 視察来庁 長野県小諸市議会

・・・関議長、坂田議運委員長、清田議員、渡辺議員  
（議会活性化に向けた取り組みについて）

④10/23・24 JAMP 市町村議会議員特別講座・・・二宮議員  
（研修内容：地域防災力の強化に向けて）

⑤10/31 県町村議会議長会 10 月役員会  
県町村情報システム共同事業組合議会・・・関議長

⑥11/13 議員研修会・・・関議長  
（上智大学名誉教授 石川旺氏講演：「議会広報紙の役割と伝え方」）

⑦11/14 県町村議会議長会 11 月役員会・・・関議長

⑧その他

#### （5）協議事項

①平成 30 年度予算の議会費について

午前中に開催した議会運営委員会と同様の内容の説明が事務局からあり、全議員においても現時点での予算要求内容を了承した。

②議会報告会の反省総括について

11月11日に開催した議会報告会について、各議員より次のような意見が出された。

◎主な意見

- 国府支所の参加者が多かった。グループでの意見交換が盛り上がり、時間が足りないくらいだった。意見をまとめるのに時間が欲しかった。
- 資料の中で、決算の円グラフについて質問があった。町の広報を参考にしたが、議会として視点を変えた資料作成も一つの考え方と感じた。
- 説明資料の内容について、議員は理解していても町民の方はわからないことがあるということが理解できた。
- 国府支所で使用したマイク機器の調子が良くない。購入も含め検討の余地がある。

③その他

(6) 事務局からの報告

①平成 29 年度補正予算の議会費について

午前中に開催した議会運営委員会の内容説明を議会運営委員長が行い、各議員から意見が出された。その意見を議会として議長が町に伝えることになった。

②その他

例月出納検査の結果について

資料は各議員への配付から議会図書室への配架に変更する。

(7) その他

- ・次回の議員全員協議会は、12月15日（金）午後1時30分からの予定